平成３０年度西伊豆町文化講演会

芸を通じて学んだこと ～笑い・健康・生きがい～

再発をくり返す病気と向き合いながら、自らの気持ちを立て直し、どのようにして家業を受け継ぐ決意を固めたのか…。動物ものまねを織りまぜながら、お話しをしていただきます。

講　師

江戸家（えどや） 小猫（こねこ）（ものまね・演芸家）

日　時

１０月２１日（日）
開場：午後２時００分
開演：午後２時 30 分

会　場

中央公民館（安良里）
３階　多目的ホール

入場無料・予約等不要　皆さんお誘いあわせの上ご来場ください！

【講師プロフィール】
１９７７年生まれ、東京都出身。江戸家猫八(四代目)の長男。
祖父や父の影響で幼い頃から動物の鳴き真似に興味をもち、８歳のときに親子三代での初舞台を踏む。
１９８５年／親子三代で初舞台を踏む。
１９９５年／高校在学中にネフローゼ症候群を患う。
２００９年／立教大学大学院２１世紀社会デザイン研究科に入学。
２０１１年／大学院修了後、３月に二代目の「江戸家小猫」襲名。
２０１１年／四代目猫八の寄席の高座で親子共演。
２０１２年／三宅島自然ふれあい大使に任命。
２０１２年１１月／落語協会に加入。
２０１５年／高知県観光特使に任命。
２０１７年／国立演芸場「花形演芸大賞」銀賞受賞。
２０１８年／国立演芸場「花形演芸大賞」金賞受賞。
各地の動物園を巡り、様々な動物の声の勉強をする日々。ウグイス、カエル、秋の虫、江戸家の伝統の芸はもちろんのこと、サイ、キリン、パンダ、ペンギン、誰もが知っていても鳴き声は知られていない動物のレパートリーも多い。全国の動物園との繋がりから、動物園イベントに出演する機会も増えている。

主催　西伊豆町教育委員会　TEL:56-0212